

第4回日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会議事要点録	
日時	平成20年8月29日（金）午後1時～午後5時30分
場所	市役所4階 庁議室
出席者	佐藤委員、貴志委員、鈴木委員、鶴岡委員 小川総務部長、高橋企画部長、栗原教育部長、佐野教育部参事
議題	日野市立とよだ市民ギャラリー及び日野市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センターの指定管理者候補者プレゼンテーション 1. 本日の流れ説明 2. 審査手順の説明 （1）市民ギャラリー （2）日野市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センター 3. 施設概要説明、採点表の説明 市民ギャラリー 4. 審査1（A社） 5. 審査2（株式会社日野市企業公社） 6. 施設概要説明、採点表の説明 日野市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センター 7. 審査3（株式会社日野市企業公社） 8. その他
議題1	● 本日の流れ説明 事務局（文化スポーツ課より）次第の確認 ● 審査手順の説明 事務局（文化スポーツ課より） 日野市立とよだ市民ギャラリー（公募施設） 1. 応募者2社によるプレゼンテーションの実施 説明20分、質疑10分、採点10分 2. 施設概要説明、採点表の説明 ● 審査1 ＜A社＞ ＝主な質疑＝ （質問）市民からの苦情処理における一番の大事なポイントはどのように考えているか？ （回答）一番大事なことは「お客様第一主義」を前提として事業を推進している。お客様が何を真に望んで苦情を言っているのかをまずいかに早く把握して、お客
議題2	
議題3	
議題4	

	様の立場にたった回答ができるかに集約され则认为している。 （質問）入口がわかりにくいのが難点と认为しているがどのように市民にわからしめるようにするか？ （回答）約 50 名からご意見をお伺した。回答は 37 名。場所を含めギャラリーを認知されているのが 6 割強。あることも知らない方が 2 割。場所はわからないけどあることは知っている方は 4 割くらい。場所がわかりづらいし表示も良くない。市役所の出張所と市の掲示板 2 箇所の一番わかりづらいところに市民ギャラリーの開催日程などが貼ってある状況。もっとわかりやすい方法が提供できる。周辺地図に市民ギャラリーは掲載されていないので JR とも協議しながら記載していくように積極的に認知度を高めるようにしていく。看板もわかりやすく芸術性を高めたものとしていく。「場所と存在の認知」を市民のアピールしていく。 （質問）現在 2～3 名のスタッフが常駐しているので人件費がかからないという説明があったが人件費はどこから出るのか？地区センターの管理をお願いしているがその経費が余っているのか？もしくは独自に出すのか？それぞれの経費をはっきりさせないとほかとの事業者の比較が難しい。 （回答）日野市から人件費はもらっていない。すべて自社負担。今回も自社負担だから人件費が発生していないと表現させてもらった。 （質問）地区センターも人件費は指定管理料の中には入っていないと考えればよいのか？ （回答）入っていない。業務のボリュームによっては充実させていくが、その部分は弊社の負担。 （質問）ある意味赤字覚悟？ （回答）その通り。 （質問）バックアップ体制があるというお話しの中で、昨晚から今朝にかけて、かなりの水がでて地区センターが床上浸水となったところもあろうかと思うが、地域協働課から見回る指示がでたと思うが 63 館をどういう体制で調査に回ったか？ （回答）今日は全員体制（6 名）と聞いている。事務所には残っていない。代々木から応援がきている。確認はしていない。 （質問）小さな施設に人がついていることはないと思うが、デイリーにどういう風な管理運営をされるのかイメージを語ってほしい。 （回答）基本的には今のやり方を踏襲していこうと认为している。開催の当日は管理者があけ主催者に鍵を渡して開催期間中は主催者が鍵を管理し、終わったら鍵を管理者が回収するというやり方とする。
--	--

(質問) 危機対応と書いてあるがどういうことか？

(回答) 開催中に不審者があったときの連絡を受けすぐに飛んでいくとか、マンションの一部を借りているので、地震や火災にあったときに自転車で5分くらいなので対応する。鍵を渡すときにすぐに連絡をいただくなどの注意事項を書いたものをお渡しする。

(質問) 火災のときはすぐに消防に連絡する。テルウェルに連絡するのは後回しになるのでは？

(回答) 機械警備が入っているので、警備会社からの連絡は入ると考えている。排除したい人達の対応がこのような施設では問題になるのでそのような面に対応していく。

(質問) デイリーな話では週 6 日に主催者にあって、終了時に確認するということが業務ということか？

(回答) 地区センターと同様にその間何もしないということではなく定期的な巡回をする。

(質問) 定期的とはどの程度？

(回答) 2 日に 1 回は必ず見に行く。コミュニケーションをはかりに行く。(民間の常識) 豊田駅を通勤に使用しているのでデイリーも可能。

(質問) そういうことは聞かれたから言うのではなく、最初から言ってもらえればよい。

(質問) 人件費は貴社負担で赤字も覚悟というが、そこまでして指定管理に参入するのはどういうことか？

(回答) 多摩エリアの営業拠点を集約し廃止してきた経過があり、その結果地元の声がとどかないという弊害がでてきたので、地域密着型を試行しようと考えており当初はイニシャルコストと考えている。点から線、そして面にしていく中で事業として成り立っていけばよいと考えている。日野サービスセンターの活用及び充実を図り、業務の内容次第ではスタッフを増やしていくという方針は決まっている。活動範囲を広げビジネスチャンスを広げていこうと考えている。

●採点・意見交換

(委員) 当日出てくる資料は評価の資料として加えてよいのか？

(回答) 今日渡しているものは、画面と同じものなので、加えてよい。

(委員) 3-②の評価は5でよろしいのでしょうか？

(回答) 同様施設と考えてもらえればよい。

(委員) 緊急の非常ベルがあるのか？

	(委員) 非常用ベルがあるのか (事務局) 緊急通報装置を取り付けています。 (委員) 企業公社にはあったが・・・。 (事務局) 6月に設置したもの。業者が変わっても引き継ぐものと考えています。 (委員) 煙感知システムは？ (事務局) マンションの設備としてついている。火災報知機は建物としてついている。機械警備は入口についている。委託業務で仕様書にいられている。異常が発生した場合、20年度から入れている(アルソック総合警備保障) (委員) 募集要項P2にある「自主事業にかかる経費は含まない」とあるが、儲かる儲からないで指定管理料が影響するのは制度設定としておかしいのではないか。 (事務局) 自主事業による参加料としてとる。しかし、自主事業にかかる経費は含まない。というのは、経費を入れてしまうと支出が膨らんでしまうということで、自主事業の部分は別会計としている。 この参加料というのは、本来、利用料金として入る部分を参加料としてとってもしっかりしたものとして考えてもらう。利用料金の金額設定如何でまた、変わることもあるが。 (委員) 赤字の自主事業をやれば、指定管理料も膨らむ。黒字の自主事業をやれば、指定管理料は少なくてすむ。それは、わかる。それが、企業努力である。 (委員) 施設の使用料はただではない。使用料は参加費でもらい、収益は業者の利益となると、自主事業ばかりで稼いで、他の人に公平に貸出しできなくなる状況になるのはいけない。というのは、評価基準に入っているが・・・。 (事務局) 指定管理者は、利用料金制の下で自主事業を踏むために減免等により使用料を決めることができる。 その部分を、参加費としてとることもできる。いずれにしても、そこで得た収益は利益となる。当初、そのような収支計画がなくても提案の中で実施し、指定管理料の年度の決算として黒字になっても赤字になっても精算はしないことは募集要項P3で説明がある。 (委員) それは違うのでは。 (委員) それが指定管理者制度なのでは。 (事務局) あとは、指定管理者のやり方で、「指定管理料」が決まる。協定書の中で、細かいことは明記している。 (委員) そうすると、事業計画書の中に、自主事業の経費等は何も載せないほうが良いとなると、この制度はどうなのかと。 (委員) 企業公社の付加点はつくのか。
--	---

議題 4

(事務局) 各委員 10 点付きます。

(委員) 物品の販売行為は禁止されている？募集要項には載せていない。

(回答) 条例 12 条に規程されている。ただし市長が認めた場合はその限りではない。募集要項にはのせていない。

(委員) 陶芸や絵で買いたいという声があるが？

(回答) 事前に市と協議をしていただき調整する。原則論では禁止。今後の課題としている。

(委員) 程度の問題と思うが・・・。

(委員) 募集要項に使い方について掲載されていないものが他にもあるか心配になった。指定管理者が収益をあげるのが販売禁止だと困難かもしれないので心配。

(回答) 今後の課題として整理していきたい。

● 審査 2

＜(株)日野市企業公社＞

＝主な質疑＝

(質問) 管理運営のデイリーなイメージを教えてください

鍵を渡す時から、鍵を受け取るまでのケアはどのようなになっているか
人の流れを教えてください

(回答) 最初の説明時に、現場にて確実に説明をする。安全安心の管理のための、連絡先等を知らせ、営業時間内の対応はできる。

(質問) 責任者・担当が 2 名とあるが、毎日、回しきれるのか

(回答) 担当は 2 名だが、本社の社員全員が、このギャラリーの運営に携わっている。毎日とは言わなくても、2 日に 1 回は見守れる状況ではある。できるだけ、細かく確認には行きたい。

(質問) 公共施設は、市民からの苦情がどうしても多いが、どのように対応していく考えかという点が重要だと考えていますか。具体的に。

(回答) すぐに対応すること。そして、ソフトに対応が必要。違うとしても、丁寧に親切に対応することが大切。次に繋がるように対応していく。また、苦情が出ないように事前に対応しておく。

(質問) 稼働率 90 パーセントを目指してとのことだが、閑散期の集客の分析はしているのか

(回答) 利用しない理由は、よくわからない。現在の理由としては、「暑い」「寒い」など人が動かないのではないかと考えている。そこで、こちら側から自主事業として体験教室などを開催していく。

(質問) 商店街との連携は、考えているか

(回答) 具体的にはないが、市民団体などからめて、考えていきたい。

(質問) 平成13・14年の集客から、減少してしまっている理由はなにか

(回答) お客様からのヒアリングなどから、過去は抽選等でなかなか当たらない施設だと思われる。また、無料の施設に流れて行ってしまったものもあると考える。PR不足もあると思う。

●採点・意見交換

(委員) 10年前から企業公社は、管理していたのか。利用率を上げるための方策はあったのか。

(事務局) 平成10年度から平成17年度までは、委託業務であった。市の直営であった。

18年度から、指定管理者となっている。

(委員) 何か、自主事業はやっているのか？

(事務局) やっていません

(委員) 利用者数は？主催者の自己申告ですよ。

(事務局) 月に4回とは、ギャラリー展示は週単位が多い。月曜日が引き継ぎ日。

(委員) 両社の指定管理料が、ずいぶん違うが。

(委員) 21年度前半の使用料は、20年度に市に入ってきている。

(事務局) 20年度、市として170万円の指定管理料を支払っている。その内、大体42万円くらいの使用料収入があるので、差し引きが指定管理料の基準となると思う。A社は、下半期分しか利用料金を計上していない。企業公社は、1年分を計上。それは、あくまでも提案としての金額。

(委員) 19年度の収入が未記入であるが、次ページの数字から取ればよいのか

(事務局) はい

(委員) 収支資料の説明を

(事務局) 参考として、決算額を載せている。指定管理料との差は、黒字となる。

(委員) A社と企業公社との提案数字がかなり離れている。企業公社は、実際に管理して状況がわかっているので金額を大幅に落とすことが提案されている。そのことは、どうなのか？

(委員) 企業公社は、修繕金額を大幅に落としている。現在、やっているところとやっていないところのギャップは仕方がない事実だと思う。

(委員) 相対評価、絶対評価から難しいかもしれない。また、付け合せが必要。

議題 5	● 審査手順の説明 事務局（文化スポーツ課より） 日野市民会館・七生公会堂及び日野市立七生福祉センター（非公募施設） 1. 応募者 1 社によるプレゼンテーションの実施 説明 20 分、質疑 10 分、採点 10 分 2. 施設概要説明、採点表の説明
議題 6	● 審査 3 <株式会社日野市企業公社> =主な質疑= （質問）8 年間に渡り指定管理者というのは訂正してください。 （回答）3 年が指定管理者、その前が 3 年業務委託です。 （質問）顧客サービスの中で、世田谷区のけやきネット的なサービスというのがある説明してください。 （回答）インターネットから検索したもので、申請書の 48 ページ、49 ページのことだと思うが、あいまいシステム、あるいは申込システムもコンピューター電算でというお話のようです。参考にですが、私ども市と協議して近い将来公共施設が全部でできればと載せました。具体的には、市の場合ですけども現在グラウンドだとかテニスコートだとか体育施設については総合的な受付管理があって、その中で予約システムが出来るわけですけど、日野市内にあります公共施設がいろんなところが管理になっていて総合的な受付管理が出来ないことが現在日野市の実態であります。世田谷のこのケヤキネットというのはすべてを含めてスポーツ施設も含めて総合的にひとつの窓口で施設の予約システムが出来るのがケヤキネットです。日野市の状況の中で、ここまで市民会館の中で出来るかどうかもございますけれども、現在管理しております市民会館、東部会館がそういう予約管理が出来るのではないかとということで世田谷のケヤキネットのような案内システムを考えていこうということが内容であります。 （質問）予定は無いのですね。 （回答）お金が伴う話でございますので、ほかの施設も一緒にやっていかなければならない問題で連携やりながらどういうシステムが出来るのかの検討はしていきたい。 （質問）ほかの施設でもそうですが、音響とかの設備が説明できる人を置いているのでしょうか。使用時間、前後の時間など速やかに対応してくれるのでしょうか。 （回答）最初に音響施設ですけど、七生公会堂、市民会館については、音響の専

門の技術屋は付いていますので、きちんと説明が本来なら出来ると思います。特に市民会館については周辺の会館の中で音響設備がいいところなので、去年は、八王子の片倉学校など、わざわざ八王子の施設でなく日野市の市民会館を使っていた。音響施設自体非常に充実していると思っています。七生公会堂も準じています。後段の使用時間、前後の練習、準備だとか必要だと思うんですけど、時間と時間の中に余裕が無ければなかなか難しいことではあります。しかし、朝9時からの開館ですが、8時30分から開館してもよいのではないかというところがあって、現在市民会館、七生公会堂は出来るだけ早めにあけるようにしている、時間的に余裕があれば10分でも15分でも早めにつかっていただくにはいいんではと指導しているところです。そうは言いましても9時から10時までの使用時間の中で10時から入っていれば譲っていただければいけませんけれど、10時半からならば15分ぐらい遅れてもいいのではないかと、状況に応じた判断が出来るような指導をしていきたい。きちんとした企業公社としての対応を決めて各施設の人に通知していきたい。

（質問）七生公会堂なんですが、文化発信の施設として楽しいイメージが足りない。

（回答）市民会館、七生公会堂につきましては、従来どおりですが、今年から新たに七生福祉センターが七生支所の跡に改築されて併設されました。これは仕様書によると老人のために施設ということのようですが、実際利用されている方は老人だけでなく、どなたでもお使いになっている。主旨は老人ということですが、空いていれば出来るだけ皆さんに活用していただきたいと思って、今のところ区別するつもりは無いんですけども。

（質問）空いているところを埋めるような方策は。

（回答）福祉センターの使い勝手も、登録団体、市の登録を認めた団体、カードを持ってくれば無料でお貸しするという仕組みになっているようで、登録団体であればどなたでも思っています。

（質問）提案書の50ページに収支がありますけど支出規模からすれば市民会館と七生公会堂だけかなと思うんですけど、福祉センターが含まれているんでしょうか。福祉センターの収支がついてないと理解してよろしいですか

ここについているのは、市民会館と七生公会堂分ですということでもいいですね。

（回答）はい・・・・・・・・後日訂正あり。

（質問）この中に省エネ照明器具の切り替えがあって3年間同額程度のものが見込まれているんですけど3年間ですべてを切り替えるという意味で書いてあるのか意味がわからないですけど。

(回答) 3分の1ずつということで理解してください。

(質問) 270万ぐらいかかりますよということで。

(回答) はい

(質問) 自主事業プランの中で足利市からの事例をヒントに出ていますけど、ボランティア市民の企画したもので事業を起こすとか計画しているのかどうか、条例を変えなければできないのかもしれませんが、練習室とか展示室みたいなところも市民会館の利用としては、もうちょっと工夫すればと思います。その辺の方向性みたいなもの。あくまでも劇場の方のイメージをしているのですが、展示室とか、和室とかそういうものに対してもっと積極的なPRみたいなものは？トイレなんですけど車いすの方は事務所の方へご案内する形があるんですが、高齢者の方がトイレの階段下りるようなところをととても嫌がるんです。多目的トイレへ案内することが、必要とするような気がするんですが、その点について企業努力みたいなものをお願いします。要望なんですけれど、特に市民ボランティアを入れるということと別に市民企画、自主事業みたいなものを考えているか特にお聞きしたい点なんです。

(回答) 自主事業につきましては、私ども有料の映画を誘致したい話をさせていただきましたけれど、なかなかノウハウがないという部分がありまして、一番手がつけやすいのが映画でありまして、私ども自主事業としてやるとなると1000人規模で500円とっても50万ということになりますとね、果たして50万でどれだけのことが出来るか、研究といいますか情報収集しなければすぐに回答が出せない状況です。今回提案書では、ホールにこだわっていましたが、利用率の表をごらんになっていただくとわかると思うんですが、練習室の利用率ものすごく高いですよ、そのほかにも展示室等々もございますので、そういった貸し部屋についても積極的にPRをしていきたい。東部会館、青年会館で市民会館を紹介していますしそれを継続していきたいと思っています。障害者のトイレについて来しても、中にいる職員にはそういった方を見かけたら出来るだけ声をかけるようにしていますが、出来るだけ社員教育を徹底していきたいと思っています。22万人達成するということなんですけど、非常に22万人達成するには大変かなと、本来ならば入場者数と利用料が比例するというふうに考えるべきなんですけど、現実的にはなかなか入場者が増えても利用料が増えるということではなかなか市民会館を活性化するのに難しいんじゃないかと考えます。その中で現実的に市民ボランティアの市民参加型のイベントを市民の方と一緒に考えながら市民会館の運営を考えていかないと22万人という数字をなかなか達成できないだろうと思っています。

(質問) 14ページに自主事業の実績が載っているんですが、18年度までで、

19年度が無いのですが。自主事業の自体の実施数は減少していますという話なんです。自主事業をやると赤字という話も出ていますが、復活は可能なんですか。稼働率が毎月どうなっているのか。要因体制がまったくわからない。常時どうなっていて、自主事業はどうなってるのかわからない。非常時の体制が見えない。まず、デイリーにどのような人が張り付いているのか。

(回答) 企業公社として、自主事業はまったくやっていません。映画をやりたいが、予定はない。

稼働率などの表を後日お届けする。要因体制は、市民会館の事務を担当しているものは7名。ローテーションで3から7名で行なっている。5時15分以降は、シルバー人材センターに依頼している。事務？電話対応？舞台・音響・警備は、原則8時30から17時15分勤務。委託業務については、そこに職員がいる。企業公社としては、要因表のとおり。

(委員) 委託がほとんどの経費なんですね。この施設を管理運営していくのに、いつも人が何人いるのかが、まったくわからない。緊急時、研修など具体性がない。見えない。P53の表について聞いている。P55の要因と合わない。

(委員) 全体で何人いるんですか。

(委員) 指定管理料から出る、人の費用が明確に見えない。事務は？清掃は？警備は？

(回答)・・・

(委員) 自主事業を考えている人は、誰なのか？

(回答) 本社で企画・運営をします。実動は、会館の職員。

(委員) 本社管理費は？

(回答) 市民会館にかけきれない費用。本社の事務費や管理費と考えてください。

(委員) それが、18年・19年と735万円もかかるのですか？

(回答) そのほかに修繕（直営）の人件費など。役員の報酬なども含みます。

(委員) 諸経費と同じですか？

(委員) 会社の経費ですね。

(回答) そうです。

(委員) 指定管理者は、経営という面があるはずだが、計画から自主事業などの確実度はあるのか？プランを考えているのか？

(回答) 事業計画書の自主事業は、日野市企業公社がやってるものではなく、それをやるとパンクしてしまう。当社ができるのは、地元のアーティストを使って考えている。そのようなことをやらなければ自主事業をやったということにはならない。市民会館を利用してくれている人たちから、手をつけて自主事業を考えていきたい。今年、七夕にやったコンサートのようなものです。すぐにできない

	と思うが、計画的にやって行きたい。 （委員）市民会館には、保育機能の業務を考えているか。 （回答）考えていきたい。 （委員）公平という面で必要かもしれない。 （委員）興行するところが、保育を実施していることが多いのでは。保育は、施設管理の面では別ものなので、指定管理者がやることはない。 （回答）いずれにしても、この件は、臨機応変に対応していきたい。 また、先程の、収支資料は確認させてください。 （質問）自主事業＝興行ではない。もう少し、空きを意識して営業活動をしたらどうか。新聞社などに映画は任せて、もう少し指定管理者とした提案があってもよい。また、営業時間とかで儲かる分析ができているのか。土日・平日の分析が必要。意識的に、考える担当が必要なのでは。 （回答）企業公社は株式会社なので、利益を上げなければならない。料金設定を考えた時に、ひとつの施設で考えても市民 1 人にかかる経費は、莫大である。市民の人が支払うお金で賄えるかというところと不可能。そこいらへんは、市の方針に従うしかない。 （委員）いくら指定管理だからといって、公の施設の設立の目的を超えることはできない。一般の民間が指定管理に入ってくるのとはまたちがう。 （委員）先ほど、この経費には七生福祉センター経費は含んでいないとあったが、調べていただいて追加資料として提出してください。提案書にはついていない。 （事務局）これは、ギャラリー・大成荘と同様に作成したものです。 七生福祉センターの経費は、20 年度のものを参考としてお知らせします。 （委員）七生公会堂の管理経費に、新しい施設である七生福祉センター分は含まれる。全体の建物としての管理です。ですから、福祉センターの貸出業務の部分が追加となる。 （回答）経費は、すべて収支計画に含まれている。 （委員）今まであったな七生支所・七生公会堂・市民会館の経費で、七生支所が移転してどうなっているのか。 （委員）七生支所の高熱水費ほか、建物管理の経費は「七生公会堂」として企業公社が運営していた。 （委員）文化スポーツ課で出した資料は、出しなおしをした方がよい。 （事務局）資料は、企業公社からの提出書類に基づき、委員の方の経費の判断材料として作成している。 （回答）当社にてさせていただきます。 （委員）委員、ある程度ここでまとめてほしい。
--	---

(事務局) 福祉センターの予算については、187 万円の計上。4 月から始まったものです。

(委員) では、その分が増えたということで了解します。

採点・意見交換は、すべて含めて行ったということで終了する。

● その他

・ 今後について

※ 次回 第 5 回日野市指定管理者候補者選定委員会

9 月 2 日 (金) 庁議室 午後 1 時～

- ・ 日野市民プール
- ・ 日野市立グラウンド等
- ・ 日野市立八ヶ岳高原大成荘
- ・ 日野市立とよだ市民ギャラリー
- ・ 日野市民会館・七生公会堂及び七生福祉センター

まとめ、審議及び審議報告書作成のための総評・総括・付帯意見

～第 4 回日野市指定管理者候補者選定委員会終了～